

2010（平成22）年度研修計画概要書

所 属	〇〇学部〇〇学科	職 名	教 授	氏 名	ふ り が な 〔 1955 年4月20日生 満 54 歳 (昭・平 30) 〕	 	
学 歴	1978年 3月 (昭・平 53) 〇〇大学〇〇学部 卒業 1978年 4月 (昭・平 53) 〇〇大学大学院〇〇学研究科修士課程 入学 1980年 3月 (昭・平 55) 〇〇大学大学院〇〇学研究科修士課程 修了 昭和 年 月 (昭・平)						
職	1980年 4月 (昭・平 53) 〇〇大学〇〇学部 助手 1990年 4月 (昭・平 2) 〇〇大学〇〇学部 専任講師 1994年 3月 (昭・平 6) 同上 退職 1994年 4月 (昭・平 6) 日本女子大学〇〇学部 助教授 2001年 4月 (昭・平 13) 日本女子大学〇〇学部 教授 現在に至る					取 得 学 位	種 別
歴	当 該 学 校 法 人 採 用 年 月 日					学 位 取 得 学 位	
	1994年 4月 1日 学校法人日本女子大学 就任 (昭・平 6)					年 月 日 (昭・平)	
主たる研究業績	(研究課題と関係のある、最近の主な著書・論文等について記入してください) 2000（平成12）年 「〇〇〇〇に関する研究」 (単著) 〇〇〇出版 2001（平成13）年 「 」 (共著) 〇〇〇書房 2005（平成17）年 「 」 (分担) 〇〇〇書房 2008（平成20）年 「 」 日本女子大学〇〇学部紀要第〇号						
海外・国内研修（留学）を行う理由	研修先機関等	※研修先機関（大学名等）をご記入ください。 ○研修先が大学以外の場合は、その機関の性格（国立、民間等）及び研修先としての必要性について、具体的に記入してください。					
	目的	※研究課題との関連に加え、過去の研究過程、研究内容及び研修先における具体的な研究方法（実験内容、調査方法等）をご記入ください。					
	研修先選定理由						
	研修方法の概要						
研修成果発表方法	※この研究について予想される成果、予定している発表方法および今後の展開について記入してください。また、学会名・雑誌名はなるべく具体的に記入し、そのほかにも発表を予定している媒体があれば、その名称を記入してください。						

研修課題	※日本語で20字程度で記入してください。 出願書に記載された課題をご記入ください。		研究分野	※次の区分により記入してください。 文学・史学・哲学・外国語・芸術学・教育学・法学・政治学・経済学・社会学・商学・理学・工学・医学・歯学・薬学・農学・家政学・体育学・教養
研修課題の概要	※今回の研修がどのようなもので、何をテーマに研修を実施するのか、日頃の研究・教育内容、あるいは専門分野と今回の研修課題との関連性等をご記入ください。			
研修場所	イギリス（ロンドン） 〇〇大学〇〇学部〇〇学科 (所在地) 2-8-1 London Bridge U.K.	指導担当者	(所属) 〇〇大学〇〇学部〇〇学科 (職名) 教授・主任 等 (氏名) 〇〇〇〇	
受け入れ機関（指導者）との連絡状況	「別紙〇〇大学学部長からの招聘・受入れ承諾書」添付 ※受け入れ承諾書が英文等の場合は、必ず和訳文も提出してください。			
研修中の住所（移転の場合のみ記入）	※決定している場合は、宿泊地の住所をご記入ください もしくは「未定（決定次第連絡）」			
授業措置	※出願書に記載された授業措置をご記入ください。			
備考				

研 修 期 間	自 2010（平成22）年 4月 1日（出発）				365日間	
	至 2011（平成23）年 3月31日（帰任）					
滞 在 日 数	<u>最初の目的地到着日</u> 2010（平成22）年 4月 2日		当該年度内の滞在日数	2010（平成22）年度： 362 日 (2010. 4. 1～2011. 3. 31)		
	<u>最後の目的地出発日の前日</u> 2011（平成23）年 3月29日 計 362日			2011（平成23）年度： 日 (2011. 4. 1～2012. 3. 31) 合 計： 362 日 ＊目的地到着日から最後の目的地出発前日までの日数を記入してください。		
研 修 日 程 （ 全 滞 在 期 間）	年	月	日	発・着都市名 （国名付記）	研 修 先 名	滞 在 日 数
	海外研修の場合					
	2010（平成22）年					
	4月 1日		成田（日本） 発			
	4月 2日		ロンドン（イギリス） 着		イギリス ○○大学○○学部	362
					この間、ロンドンに滞在し、	
					○○大学にて研修を行う	
	2011（平成23）年					
	3月30日		ロンドン（イギリス） 発			
	3月31日		成田（日本） 着			
	国内研修の場合					
	2010（平成22）年					
	4月 1日		自宅発・○○大学 着		○○大学○○学部	
					この間、自宅（□□区）より	
					○○大学（△△区）に通い、研修を行う	
	2011（平成23）年					
	3月31日		自宅発・○○大学 着			
	備 考					
他機関からの給費の有無	有 無					
	機関名		給費の内容			